

**2020年度
(令和2年度)
(4月期～3月期)**

**公益財団法人 苫小牧市体育協会
事業計画書**

**自 2020年4月 1 日
至 2021年3月31日**

2020年度（令和2年度） 公益財団法人苫小牧市体育協会事業計画
（2020年4月1日から2021年3月31日まで）

1.公益目的事業

公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業

本事業は、苫小牧市、苫小牧市体育協会、競技団体が事業を主催しスポーツに関する多様な事業を企画・実施することにより、地域のスポーツの普及振興を図り、広く市民にスポーツへの参加機会を提供する。

ア. スポーツ大会等開催事業（定款第4条第1号事業）

市民スポーツ祭など各種大会を実施し、中高生から一般まで幅広い年齢層を対象に体力の向上、競技力の向上を目的とした事業を開催する。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
市民スポーツフェスティバル（8事業）					
第18回市民フロアカーリング大会	7月	総合体育館	苫小牧市民	50名	
第33回市民ミニバレーボール大会	7月	総合体育館	苫小牧市民	40名	
第4回苫小牧市民パークゴルフ交流大会	9月	糸井ゴルフパーク54	苫小牧市民	200名	
第52回市民バドミントン大会	9月	総合体育館	苫小牧市民	200名	
第52回市民卓球大会	8月	総合体育館	苫小牧市民	470名	
第37回とまこまいマラソン大会	未定	緑ヶ丘運動公園	苫小牧市民	1,070名	
第19回市民スポンジテニス大会	10月	総合体育館	苫小牧市民	50名	
第38回市民ソフトテニス大会	10月	緑ヶ丘庭球場	一般（中3～）・中学2年以下	380名	
共催事業（4事業）					
JFAフットボールデー2020北海道in苫小牧	9月	鶴川たんぼ公園	苫小牧地区サッカー協会	180名	
第43回苫小牧市民ラグビー祭	未定	緑ヶ丘公園ラグビー場	苫小牧市ラグビーフットボール協会	120名	
第47回苫小牧地区弓道選手権大会	9月	総合体育館	苫小牧地区弓道連盟	110名	
第45回苫小牧バレーボールまつり	9月～12月	総合体育館 他	苫小牧バレーボール協会	640名	
スポーツ大会開催事業（5事業）					
Spring Challenge League2020	4月	とましんスタジアム他	市内・近隣高校	160名	9校
大鷲旗争奪第58回苫小牧朝野球大会	6月～	とましんスタジアム他	一般社会人	950名	46チーム
TOMAKOMAI登山学校	7月	雨竜沼温原	苫小牧市民（小学生以上）	40名	
Jrチャレンジカップ	12月	白鳥王子アイスアリーナ他	小学生IH同好会連合会	100名	4チーム
合計（17事業）				4,760名	9,334,000円

イ. スポーツ教室・講習会開催事業

幼児、児童、親子、一般、女性、高齢者など対象別に各種スポーツ教室、講習会を開催しスポーツに関する学習の機会やスポーツへの動機づけ、基礎技術の習得、体力づくり、健康の維持増進の場を提供する。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
スポーツ教室・講習会（8事業）					
ワクワク!!親子水遊び教室（Baby/Kids）	5月～7月	アプロス日新温水プール	1～2歳/3～6歳の幼児と親	320名	定員40組
運動会目前!!キッズかけっこ教室	5月	総合体育館	小学1年～4年生	160名	定員200名
テニス教室 初級・中級	6月	緑ヶ丘庭球場	15歳以上の市民（学生除く）	90名	定員20名
基礎から学ぶはじめての弓道教室(中学/一般)	5月～10月	総合体育館弓道場	中学生/一般	200名	定員30名
アウトドアスポーツ体験教室	8月/1月	苫小牧市内	小学1年～6年生	40名	定員60名
市民ソフトテニス教室	11月～12月	総合体育館	15歳以上の市民	60名	定員20名
小学生バドミントン教室	1月～2月	総合体育館	小学1～6年	390名	定員30名
チャレンジスポーツクラブ	3月	総合体育館他	小学1～4年	150名	定員30名
共催事業（1事業）					
市民アーチェリー教室	5月	総合体育館アーチェリー場	中学生以上の市民	10名	定員10名

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
氷上スポーツ育成事業（4事業）					
スケートエンジョイスクール	11月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	幼稚園児～小学生	4,840 名	18回
スピードスケート振興事業	10月～2月	ハイランドスケートセンター他	幼稚園児～小学生	270 名	15回
展示室整備事業	通 年	白鳥王子アイスアリーナ			
広告フェンス取り付け事業	4月～6月	白鳥王子アイスアリーナ			
合計（13事業）				6,530 名	6,820,000 円

公 1 - 2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業

本事業は、各種スポーツ団体の指導員又は、今後指導員を目指す方を対象とし、各種スポーツ場面において適切な指導を行うことが出来るよう、スポーツ指導者の資質向上を目的とした各種指導者養成講習会や研修会等を実施する。また、競技力向上のための各種スポーツ講演会等の開催、競技団体活動助成を行う。

ア. 指導者養成等に関する事業（定款第4条第2号事業）

スポーツリーダーバンク指導者養成講習会の実施並びに、指導者登録、指導者派遣、指導者研修事業を行う。

指導者養成事業

競技団体やスポーツ団体において指導を行っている方、又はこれから指導者として活動をしたい方を対象に、スポーツに関する専門分野の講師を招き、指導者の資質向上を目的とした指導者養成講習会を実施する。

- ・スポーツ医学、心理学、社会学、栄養学、経営学、指導論及び、実技（テーピング・普通救命など）

指導者登録事業

指導者養成講習会を終了した、各種スポーツ指導者をスポーツリーダーバンクに登録。

- ・登録指導者令和元年度74名、派遣可能種目22種目

指導者派遣事業

水泳やスケート等の指導を希望する幼稚園や、サークル等年齢を問わずスポーツを楽しみたい団体に、スポーツリーダーバンク登録指導者より指導者を派遣する。

- ・指導者派遣事業（延べ50時間）
- ・指導実働時間1時間以内：2,500円（内訳：体育協会助成 500円 受益者負担 2,000円）
- ・指導実働時間1時間を超えて4時間以内（30分毎）：1,250円（内訳：体育協会助成 250円 受益者負担 1,000円）
- ・指導実働時間4時間を超えて8時間以内：10,000円（内訳：体育協会助成 2,000円 受益者負担 8,000円）

277,000 円

イ. 競技力育成強化等に関する事業（定款第4条第3号事業）

競技力向上を目的に、競技者向けの講習会や研修会を開催する。また、別に定める助成金要項に基づき、年に1回加盟登録団体に活動助成金の支給を行う。

加盟団体強化学業

本会に加盟する36団体に対し、別に定める助成金要綱により、年に1回活動助成金の支給を行い、各団体の競技力の向上や競技の普及のための一助としている。

- ・加盟団体助成事業
- ・全道・全国大会誘致助成

講演会等開催事業

各種講演会を開催し、スポーツ活動に役立つ正しい知識を広め、指導者・選手・一般愛好家の資質向上を目的とする。

- ・競技者向け講習会・研修会開催

1,455,000 円

公 1 - 3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業

各地で開催される全国・全道大会に参加する際に遠征費の一部助成を行う。市内のスポーツ愛好者にスポーツに親しみ地域間でスポーツ交流できる機会を提供する。スポーツによる青少年の健全育成を目的とした各種事業を企画・実施しスポーツ少年団の育成を図る。苫小牧市内において特に顕著な功績のあった者を表彰する。

ア スポーツ大会参加奨励に関する事業 (定款第 4 条第 4 号事業)

地区予選・推薦を経て苫小牧市の代表として、国際・全国・全道大会に出場する中学生・高校生・大学生・一般に遠征費の助成を行う。

- ・全道・全国大会参加助成事業

1,000,000 円

イ スポーツ少年団育成事業 (定款第 4 条第 5 号事業)

スポーツを通して、青少年の体と心を育て、スポーツによる青少年の健全育成を目的とした、各種大会、交流事業、スポーツ少年団員・指導者養成事業、活動助成事業などを実施。

大会開催事業

各種競技の大会を開催する事でスポーツに親しむ機会を提供し、競技力の向上と青少年の健全育成を図る事業。

事業名等	期 間	場 所	対象範囲	参加見込	備 考
第45回市長旗争奪少年野球大会	5月	緑ヶ丘少年野球場他	野球部会	270 人	16団
第17回本部長フットボールフェスティバル	7月	緑ヶ丘サッカー場	サッカー部会	240 人	9団
第47回スポーツ少年団剣道交流会	10月	川沿公園体育館	剣道部会	120 人	7団
第51回交歓大会兼第29回高沢杯争奪大会	9月	緑ヶ丘少年野球場他	野球部会	270 人	16団
教育長杯争奪第33回フットサル冬季交歓会	12月	総合体育館	サッカー部会	180 人	7団
合計 (5 事業)				1,080 人	

少年団交流事業

苫小牧市スポーツ少年団に登録する各単位団の個人・団体が、日本スポーツ少年団をはじめ各種スポーツ競技団体の主催する全道全国大会に出場する際、遠征費の一部を助成する。

- ・2019年度から定款第4条第4号事業と統合

少年団リーダー・指導者・育成者・養成事業

各種研修会、交流会にスポーツ少年団指導者及び団員を派遣し、指導者の育成、リーダーの育成を図る。

- ・北海道スポーツ少年大会
- ・北海道スポーツ少年団リーダー研修会
- ・胆振管内スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・苫小牧市スポーツ少年団ジュニアリーダー交流研修会
- ・北海道スポーツ少年団指導者研究大会
- ・スポーツリーダー兼少年団認定員養成講習会
- ・苫小牧市スポーツ少年団指導者母集団研修会

2,068,000 円

ウ スポーツ功績者表彰に関する事業 (定款第 4 条第 6 号事業)

スポーツ功績者表彰事業

苫小牧市のスポーツ普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「特別賞」「功労賞」「優秀賞」「奨励賞」「感謝状」を贈呈する事業。

スポーツ少年団表彰事業

苫小牧市スポーツ少年団の普及発展に尽力された方、競技大会において優秀な成績を収めた個人、団体を対象とし、その功績に応じ「育成功労賞」「スポーツ奨励賞」を贈呈する事業。

886,000 円

公1-4 スポーツ（スケート競技）振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業

氷都苫小牧のスケート競技人口拡大のための普及事業や、競技力向上のための事業を開催、及び競技団体の事業を支援。指定管理者としてスケート競技の拠点施設である白鳥王子アイスアリーナや、ダイナックス沼ノ端アイスアリーナの管理運営を行う事により、施設を活用した様々な教室やイベントを開催する事が出来る。

ア 白鳥王子アイスアリーナ自主事業に関する事業（定款第4条第7号事業）

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「白鳥王子アイスアリーナ」と地域との交流を深めることを目的とする。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加人数	備考
親子スケートスクール	7月	白鳥王子アイスアリーナ	3歳から小学6年の親子	80名	40組
小学生スケートスクール（9月）	9月	白鳥王子アイスアリーナ	小学生	160名	40名
中学生アイスホッケースキルアップスクール	5月～7月	白鳥王子アイスアリーナ	中学生	880名	65名
大人のためのアイスホッケースクール	10月～12月	白鳥王子アイスアリーナ	18歳以上男女初心者	100名	30名
フィギュアスケートスクール	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	130名	40名 新規事業
ウォーキングセミナー	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	40名	50名 新規事業
ノルディックウォーキングセミナー	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	40名	50名 新規事業
ランニングセミナー	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	40名	50名 新規事業
リフレッシュヨガ	5月～8月	白鳥王子アイスアリーナ	小学生以上	300名	20名
ママヨガ（子連れOK）	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	240名	
ビューティーヨガ（女性限定）	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	240名	
お父さんのための減量（男性限定）	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	240名	20名 新規事業
親子リトミック	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	240名	10組 新規事業
ロコモ予防体操	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	240名	20名 新規事業
アイスホッケーデー（苫ア連と共催）	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	-	新規事業
白鳥王子アイスアリーナ感謝祭	未定	白鳥王子アイスアリーナ	一般市民	-	
全国アイスリンク技術研究ミーティング	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	-	新規事業
子供の絵画や塗り絵コンテスト	未定	白鳥王子アイスアリーナ	未定	-	
カジュアルホッケー	7月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	アイスホッケー愛好者	730名	37回
七夕企画「ｽｰｯ短冊で夢を叶えよう!!」	7月～8月	白鳥王子アイスアリーナ	一般市民	-	
クリスマス企画	12月	白鳥王子アイスアリーナ	一般市民	-	
貸しスケート事業・スケート研磨事業	7月～3月	白鳥王子アイスアリーナ	白鳥王子アイスアリーナ利用者	-	
合計（22事業）				3,700名	3,004,000円

イ ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ自主事業に関する事業

各種イベント、教室等を開催し地域住民にスケートに親しむ機会を提供することにより「ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ」と地域との交流を深めることを目的とする。

事業名等	期間	場所	対象範囲	参加人数	備考
沼ノ端オープンイベント	6月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	一般市民	-	
七夕企画「ｽｰｯ短冊で夢を叶えよう!!」	7月～8月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	一般市民	-	
小学生スケートスクール（10月）	10月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼児・小学生	160名	40名 新規事業
小学生スケートスクール（11月）	11月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼児・小学生	160名	40名 新規事業
小学生スケートスクール（12月）	12月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼児・小学生	160名	40名
小学生スケートスクール（1月）	1月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼児・小学生	160名	40名
アイスホッケー体験教室	2月～3月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	幼児・小学生	40名	20名 新規事業
クリスマス企画（リンク無料開放）	12月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	一般市民	140名	
カジュアルホッケー	6月～3月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	アイスホッケー愛好者	1,130名	50回
貸しスケート事業・スケート研磨事業	6月～3月	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ	ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ利用者	-	
合計（10事業）				1,950名	751,000円

ウ 施設の貸出しに関する事業

白鳥王子アイスアリーナ、ダイナックス沼ノ端アイスアリーナの設置目的を踏まえ、各種競技大会、専用利用、研修会、レクリエーション、個人のトレーニング利用などに、アリーナ、会議室、トレーニング室の貸し出しを行う。施設の維持管理にあたっては「体育施設管理士」「体育施設運営士」の両資格を有する「上級体育施設管理士」が8名おり、利用者の安全な施設利用のため万全を期している。貸出方法は、苫小牧市白鳥アリーナ条例及び規則、苫小牧市スポーツセンター条例及び規則、運用内規などに基づき利用の受付、貸出、利用料金の徴収を行う。また、利用状況、利用の方法などについてはホームページで公表している。

白鳥王子アイスアリーナ管理運営事業（指定管理期間：2019年4月1日～2025年3月31日 5年間）

区 分	期 間	利用人数	備 考
一般滑走	7月1日～3月31日	2,200 人	
トレーニング	4月1日～3月31日	15,000 人	
リンク専用貸切	7月1日～3月31日	95,000 人	
会議室専用貸切	4月1日～3月31日	3,300 人	
その他（自主事業等）	4月1日～3月31日	7,000 人	
合 計		122,500 人	172,941,000 円

ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ管理運営事業（指定管理期間：2019年4月1日～2025年3月31日 5年間）

区 分	期 間	利用人数	備 考
一般滑走	6月1日～3月31日	7,800 人	
リンク専用貸切	6月1日～3月31日	61,700 人	
その他（自主事業等）	6月1日～3月31日	1,600 人	
合 計		71,100 人	67,591,000 円

2.収益事業

物品販売等事業

本会の公益目的事業の推進に資するための付随事業で、白鳥アリーナで開催されるアジアリーグのチケット販売グッズの販売、大会写真販売など利用者サービスの一環として収益を得ることを目的とした事業を行う。

ア 物販等事業（定款第4条第8号事業）

<主な実施予定事業>

- ・アジアリーグアイスホッケー前売りチケット売り捌き
- ・アイスホッケー大会等におけるスナップ写真販売
- ・王子イーグルスのグッズなどを販売

1,000,000 円

イ その他事業

**2020年度
(令和2年度)
(4月期～3月期)**

**公益財団法人 苫小牧市体育協会
収支予算書**

**自 2020年4月 1 日
至 2021年3月31日**

2020年度 公益財団法人苫小牧市体育協会収支予算書
(2020年4月1日から2021年3月31日まで)

単位：円

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
I 収入の部				
1. 基本財産運用益	15,000	50,000	△ 35,000	
基本財産運用収入	15,000	50,000	△ 35,000	基本財産運用(定期預金利息の減)
2. 事業収入	16,327,000	17,877,000	△ 1,550,000	
(1) スポーツ大会開催事業収入	9,598,000	11,158,000	△ 1,560,000	中学駅伝大会終了に伴う協賛金の減
(2) スポーツリーダーバンク収入	80,000	80,000	0	
(3) スポーツ少年団事業収入	70,000	70,000	0	
(4) 自主事業収入	6,579,000	6,569,000	10,000	カジュアルホッケー収入増
3. 利用料金収入	50,730,000	50,730,000	0	
(1) 白鳥王子アイスアリーナ利用料金収入	30,636,000	30,636,000	0	収支計画と同額
(2) ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ利用料金収入	20,094,000	20,094,000	0	収支計画と同額
4. 受託事業収入	189,202,000	185,884,000	3,318,000	
(1) 受託事業収入	189,202,000	185,884,000	3,318,000	
白鳥王子アイスアリーナ指定管理費	141,805,000	139,442,000	2,363,000	人件費の増、修繕費増
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ指定管理費	47,397,000	46,442,000	955,000	修繕費の増
5. 補助金収入	43,590,000	42,190,000	1,400,000	
(1) 苫小牧市	43,590,000	42,190,000	1,400,000	
体育協会補助	41,400,000	40,000,000	1,400,000	
運営費補助	34,303,000	33,296,000	1,007,000	定期昇給等による人件費の増
事業費補助	4,648,000	4,263,000	385,000	マラソン大会補助金増(385千円)
加盟団体補助	1,400,000	1,400,000	0	
スポーツ少年団補助	1,049,000	1,041,000	8,000	郵便代増額分
氷上スポーツ育成事業補助	2,190,000	2,190,000	0	
スケートエンジョイスクール事業	1,241,000	1,241,000	0	
スピードスケート振興事業	300,000	300,000	0	
展示室整備事業	31,000	31,000	0	
広告フェンス取付事業	618,000	618,000	0	
(2) 北海道	0	0	0	
6. 寄附金収入	1,300,000	1,300,000	0	
(1) 寄付金収入	1,300,000	1,300,000	0	スポーツ事業資金造成協賛会他寄附金
7. 登録料収入	1,081,000	1,081,000	0	
(1) スポーツ少年団登録料	1,081,000	1,081,000	0	少年団登録料
8. 負担金収入	300,000	312,000	△ 12,000	
(1) 加盟団体負担金収入	300,000	312,000	△ 12,000	負担金実績による
9. 雑収入	1,000,000	800,000	200,000	
(1) 受取利息収入・グッズ収入等	1,000,000	800,000	200,000	王子イーグルスグッズ販売収入の増
10. 基本財産収入	0	0	0	
(1) 基本財産収入	0	0	0	
11. 記念事業積立準備金繰入収入	0	0	0	
(1) 記念事業積立準備金	0	0	0	
12. 特定預金取崩収入	715,000	686,000	29,000	
(1) 特定預金取崩収入	715,000	686,000	29,000	退職金支払いに係る繰入(嘱託技術員2名)
当期収入合計(A)	304,260,000	300,910,000	3,350,000	
前期繰越収支差額	1,093,000	1,010,000	83,000	
収入合計(B)	305,353,000	301,920,000	3,433,000	

単位：円

科 目	予算額	前年度 予算額	増減額	摘 要
Ⅱ 支出の部				
1. 公益目的事業	266,127,000	264,002,000	2,125,000	
公1-1 スポーツに関する大会、教室、講習会等開催事業				
	16,154,000	17,331,000	△ 1,177,000	
ア スポーツ大会開催事業	9,334,000	10,513,000	△ 1,179,000	中学駅伝大会終了に伴う負担金の減
イ スポーツ教室・講習会開催事業	6,820,000	6,818,000	2,000	消耗品の増
公1-2 スポーツ普及のための指導者養成及び、競技力向上等事業				
	1,732,000	1,730,000	2,000	
ア 指導者養成等に関する事業	277,000	276,000	1,000	郵便代の増
イ 競技力育成強化等に関する事業	1,455,000	1,454,000	1,000	郵便代の増
公1-3 スポーツ大会への参加奨励、スポーツ少年団の育成、功績者表彰事業				
	3,954,000	3,922,000	32,000	
ア スポーツ大会参加奨励に関する事業	1,000,000	1,000,000	0	全道全国大会助成金
イ スポーツ少年団育成事業	2,068,000	2,060,000	8,000	郵便代の増
ウ スポーツ功績者表彰に関する事業	886,000	862,000	24,000	郵便代の増
公1-4 スポーツ(スケート競技)振興のための各種教室の開催及び施設の管理運営事業				
	244,287,000	241,019,000	3,268,000	
ア 白鳥王子アイスアリーナ自主事業に関する事業	3,004,000	3,031,000	△ 27,000	カジュアルホッケー リンク使用料減
イ ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ自主事業に関する事業	751,000	774,000	△ 23,000	カジュアルホッケー リンク使用料減
ウ 施設の貸出に関する事業	240,532,000	237,214,000	3,318,000	
白鳥王子アイスアリーナ管理運営事業	172,941,000	170,578,000	2,363,000	定期昇給、正規技術員1名新採用による増
ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ管理運営事業	67,591,000	66,636,000	955,000	修繕費の増
2. 収益事業	55,000	55,000	0	
物販等事業	55,000	55,000	0	グッズ販売委託
3. 法人会計	36,894,000	35,961,000	933,000	
ア 管理費	36,894,000	35,961,000	933,000	
人件費	33,990,000	33,425,000	565,000	定期昇給等による増
物件費	2,904,000	2,536,000	368,000	社会保険手続・年末調整委託業務の増
4. 固定資産取得支出	0	0	0	
ア 固定資産取得支出	0	0	0	
固定資産取得支出	0	0	0	
5. 特定預金支出	1,262,000	1,216,000	46,000	
ア 特定預金支出	1,262,000	1,216,000	46,000	
特定預金支出	1,262,000	1,216,000	46,000	退職金会計へ積立金繰出(法人会計職員4人分)
6. 記念事業積立準備金	300,000	0	300,000	
ア 記念事業積立準備金	300,000	0	300,000	
記念事業積立準備金	300,000	0	300,000	
7. 退職金支出	715,000	686,000	29,000	
ア 退職金支出	715,000	686,000	29,000	
退職金支出	715,000	686,000	29,000	退職金支払い(嘱託技術員2名)
当期支出合計 (C)	305,353,000	301,920,000	3,433,000	
当期収支差額 (A)-(C)	△ 1,093,000	△ 1,010,000	83,000	
次期繰越収支差額(B)-(C)	0	0	0	